

東西自由通路の維持管理費・保守点検について（1）

【日常的な維持管理費用（年間費用）】（参考）

項目	金額	備考
光熱水費	485.2 万円	JR矢幅駅東西自由通路維持管理(H30実績)×1.3 階段を含む自由通路延長 矢幅駅 約85m 花巻駅(半橋上駅の場合) 約110m
昇降設備点検保守	377.1 万円	JR矢幅駅東西自由通路維持管理(H30実績)
清掃業務	325.5 万円	(株)寿広見積書（作業時間4h/日）
機械警備業務	14.3 万円	JR矢幅駅東西自由通路維持管理(H30実績)
自動ドア点検	44.3 万円	JR矢幅駅東西自由通路維持管理(H30実績)
消防施設点検	1.3 万円	JR矢幅駅東西自由通路維持管理(H30実績)
自家用電気工作物点検	17.1 万円	JR矢幅駅東西自由通路維持管理(H30実績)
消耗品	36.3 万円	JR矢幅駅東西自由通路維持管理(H30実績)
合計	1,301.1 万円	

- JRの駅舎はJRの施設となり、駅舎の維持管理については、JRの負担でJRが管理する。
- 自由通路は市の施設となり、日常的な維持管理については、市の負担で市が管理する。
- 自由通路のエレベーター、エスカレーターについても市の施設となるため、市で点検を行う。
※定期点検の結果、更新が必要な場合は、市で更新を行う。（JR確認済）
※エレベーター・エスカレーターの更新目安：20年
※エレベーター更新費用 約1,200万円、エスカレーターの更新費用 約2,000万円

東西自由通路の維持管理費・保守点検について（2）

【長期的な保守・点検】

- JRの駅舎はJRの施設となり、駅舎の長期的な保守・点検についても、JRの負担でJRが実施する。
- 自由通路部分は、市の施設となり長期的な保守・点検については市の負担で行う。
 - ※道路法施行規則の一部を改正する省令（平成26年7月1日施行）により5年に1度近接目視を基本とする点検を規定。
 - ※JRによると、点検方法は線路を跨ぐほかの橋梁と同じであり、当市においても、JR線路を跨ぐ橋梁の点検実績がある。
 - ※点検により把握した損傷、腐食その他の異常については、早期のうちに対応。
 - ※JRによると外壁塗装については、焼き付け塗装を採用しており、頻繁な塗装は必要とせず、検査の状況により対応するとのことである。
 - ※現計画の自由通路（点検延長約45m）点検費用 **8,085千円**（JR見積もり）
（※5年に1回の点検費用）

《直近のJR跨線橋点検実績（参考）》

年度	橋梁名	JR路線	橋長 (m)	点検延長 (m)	計画準備 調書作成(円)	作業足場 (円)	保安工 (円)	点検費 (円)	事務費 (円)	計(円)
H30	白橋	釜石線	17.0	17.0	3,974,400	3,974,400	3,749,329	772,860	876,000	18,396,029
	松原跨線橋	東北本線	17.2	17.2				1,200,970		
	黒橋	東北本線	34.0	34.0				1,601,065		
	似内跨線橋	釜石線	30.0	30.0				892,685		
	花輪跨線橋	東北本線	257.5	25.0				1,354,320		
R2	中央橋	東北本線	12.9	12.9	1,904,100	1,441,000	1,744,600	1,098,900	309,430	6,498,030

東西自由通路の維持管理費・保守点検について（3）

○令和3年度の花巻市の生活道路維持費、橋梁維持費予算

【令和3年度花巻市「土木費」予算（4月臨時議会で補正計上した分を含む）】

- ・土木費合計 約62億円
うち、生活道路維持費 約10億円、橋梁維持費 約5億円

【自由通路の維持管理費の試算】

- ・年間維持管理費 約1300万円
- ・近接目視点検（5年に1度） 約808万円

※単年度に支出する金額は、土木費全体の中で突出して大きいものではない